

「新入生にオススメの本」アンケート結果

	タイトル	著者名	おすすめの理由 / 学部・学年
1	今夜、世界からこの恋が消えても	一条岬 [著]	元々漫画にしか興味が無く、小説を読んでこなかった私が高校生の時に出会った本です。映画化されて面白そうだと思って読み始めたのがきっかけです。想像しながら読めて、思いやりのある物語で毎日、早く続きが読みたいと思える本だからです。これを読んで、一時を大事にしようと思いました。（商学部）
2	ハッキング・ラボのつくりかた完全版：仮想環境におけるハッカー体験学習	IPUSIRON 著	aiの普及により、様々に変わる世界でサイバーセキュリティ対策は重要です。この本はハッカーがやるハッキングを疑似的に体験できる本です。 私は他のサイバーセキュリティ対策の本を読んで知ることはできましたが本来の使い方やハッキングをする人たちはどのような方法で我々に害をなすかを私はもっと学びたいと思い、この本にしました。 1年生もパソコンやスマホのサイバーセキュリティの重要性を本書から学べることはとても良いと私は思いますので図書館においてほしいです。（法学部）
3	成瀬は信じた道をいく	宮島未奈 著	「成瀬は天下を取りにいく」を大学の図書館で読んで「こんな小説はない」と思ったので次巻の「成瀬は信じた道をいく」にしました。 夢を目指し、不可能なこともかもしれないけど行動することの大事さを教えてくれた本なので次巻の「成瀬は信じた道をいく」を読みたいです。（法学部）
4	親愛なる僕へ殺意をこめて<上>・<下>	井龍一 原作；伊藤翔太 漫画；岡田道尚 脚本；持丸千乃 ノベライズ	ドラマのノベライズ本ですが、冤罪とは何か、冤罪の恐ろしさについて知ることができます。法学部の人におすすめです。（法学部）
5	はじめてふれる心理学 第3版	榎本博明 著	これを読むと、自分の性格を分析することが出来る。（商学部）
6	「後回し」にしない技術：「すぐやる人」になる20の方法	イ・ミンギユ 著；吉川南 訳	ついつい後回しにしがちな癖を無くすためにオススメ！（商学部）
7	驚くほど頭が良くなる「瞬間記憶」練習帳：「アクティブ・ブレイン式」記憶法	田辺由香里 著	大学生活の中でより専門的な知識を覚えるためにこの本がオススメ！（商学部）
8	Filmmaker's eye：映画のシーンに学ぶ構図と撮影術：原則とその破り方	グスタボ・メルカード 著；Bスプラウト 翻訳	映画やドラマなどといった映像作品のワンシーンに込められた意味についての理解が今まで以上に深まり、それによって今後の人生観等が変わるため新入生にオススメ！（商学部）
9	いとエモし。：超訳日本の美しい文学	koto [訳] 著	「枕草子」や「万葉集」といった物語や和歌集の作品を、現代的に「エモく」訳したエッセイ。先人たちの感性を、現代を生きる私たちが理解できるように解釈しています。 国語の時間、古典が苦手だった人に、ぜひ読んでいただきたい。（法学部）

	タイトル	著者名	おすすめの理由 / 学部・学年
10	夏の終わりに君が死ねば完璧だったから	斜線堂有紀 [著]	金塊病という病を通じて、「自分の価値」や「愛の証明」を描いた本。 自分は、何のためにその人と関わっているのか。他者との関わりについて考えさせられる作品です。（法学部）
11	三日間の幸福	三秋縋 [著]	寿命の売買を通じて、「人生の価値」を描いた本。 日々何気なく生きている人に、ぜひ読んでいただきたい。 あなたの人生には、どれくらいの価値が付けられますか？（法学部）